

# 第51回 NHK障害福祉賞

～障害のある人と支える人の体験記録～

「NHK障害福祉賞」は、障害福祉への関心や理解を広めるため、毎年、障害のある人自身の体験記録や障害児・者の教育・福祉の実践記録を募集しています。  
みなさんの思いを込めた作品をお待ちしております。

## 募集期間

平成28年6月1日(水)～7月31日(日) 当日消印有効

## 募集部門と内容

次の2部門で、文章による記録を募集します (応募規定は裏面をご覧ください)

### 第1部門

障害のあるご本人の部門です。

学校や施設での生活、自立や就労への挑戦、また自分の生きてきた道など、あなた自身の体験の記録をお寄せください。

### 第2部門

障害のある人とともに歩んでいる人の部門です。

教育・指導の実践、親と子の成長の記録、仕事や行事を通しての交流など、ともに生きてきた体験記をお寄せください。

【主催】NHK、社会福祉法人 NHK厚生文化事業団

【後援】厚生労働省、文部科学省、独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構、社会福祉法人 全国社会福祉協議会、  
(予定) 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会、全国手をつなぐ育成会連合会、全日本特別支援教育研究連盟、  
社会福祉法人 日本肢体不自由児協会、公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会、  
公益財団法人 日本知的障害者福祉協会、日本発達障害学会、一般社団法人 日本発達障害ネットワーク

【協力】一般社団法人 電子情報技術産業協会

## 応募規定

- 未発表の作品に限ります。
  - 著作を職業としている方の応募はご遠慮ください。
  - 字数は8,000字以内。  
\*点字の場合は、32マス×450行以内  
\*自分で書くことが難しい場合、代筆(清書・口述筆記など)でも構いません。代筆者名も書いてください。
  - 応募要項記載の応募票を記入のうえ、作品に添付してください。
  - 応募原稿の返却はいたしません。また、選考過程に関する問い合わせにはお答えできません。
- ※入選作品の著作権は主催者に帰属し、NHKまたはNHK厚生文化事業団が放送、出版物などで自由に使用できることとします。
- ※なお、入選された場合は、名前と障害名(障害者との関係)、年齢、職業、住所(市町村)をあわせて公表いたします。ご了承のうえご応募ください。
- ★応募票に記載された個人の情報は、適正に管理し、「障害福祉賞」に関する連絡のためのみに利用させていただきます。

## 賞

- 最優秀 …………… 全作品から1編(賞金50万円)
- 優 秀 …………… 各部門から2編(賞金20万円)
- 佳 作 …………… 各部門から若干(賞金5万円)
- 矢野賞 …………… 全作品から1編(賞金20万円)

矢野賞は、NHK厚生文化事業団の初代理事長 矢野一郎氏の功績を記念して設けた賞です。長年にわたる体験・実践記録を対象に、特にすぐれた1編に贈ります。

## 選考委員

(五十音順 敬称略)

社会福祉法人グロー 理事長	北岡 賢剛
ユニバーサルデザイン啓発講師	鈴木 ひとみ
大正大学教授	玉井 邦夫
ノンフィクション作家	柳田 邦男
NHK制作局長	
NHK厚生文化事業団 理事長	

## 入選・作品発表

- 11月に、全応募者に選考結果を通知します。
  - 12月に入選者(最優秀、優秀、矢野賞)への贈呈式をNHK放送センター内(東京)で実施、あわせて入選作品集を発行します。
- ※入選作品はNHKの番組で放送される場合があります。

### 過去の入選作品集をおわけしています

1冊につき800円分の切手を添えて、下記宛てにお申し込みください。(カセットテープ、DAISY版CD、点字版をご希望の方は、事前にお問合せください。)

### 作品の送り先・問い合わせ先

社会福祉法人  
**NHK厚生文化事業団**「障害福祉賞」係  
 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル  
 TEL (03)3476-5955 FAX (03)3476-5956  
 ホームページ <http://www.npwo.or.jp>  
 ※作品は郵送かメールでお送りください。ファクスは問合せのみ応じます。

〈キリトリセン〉

## 応募票

応募部門:(どちらかに○を)		題 名:	
第1部門・第2部門			
(フリガナ)		男・女	生年月日:
氏 名:			大・昭・平 年 月 日( 歳)
住 所:		都 道 府 県	
〒			
電話番号: ( ) -		携帯電話番号: ( ) -	
FAX番号: ( ) -		職 業:	
第1部門の方	障害名:		障害者との関係(筆者の立場から)と障害名: 例)お子さんとの関わりを書く場合は、「長男が肢体不自由」など。
第2部門の方	障害名:		障害者との関係(筆者の立場から)と障害名: 例)お子さんとの関わりを書く場合は、「長男が肢体不自由」など。